

4/19 テンポロジーフォーラム 2011

福井昌平 (コミュニケーション・デザインニング研究所代表)
杉本洋文 (東海大教授/計画・環境建築代表)
南雲勝志 (ナグモデザイン事務所代表)

「テンポロジ- (店舗学) における "きづくり文化"のある暮らし — その再生・再創造」

木造建築が見直され、用途を問わず新しい建物にも使われています。日本の建築や生活文化と切っても切り離せない「きづくりの文化」。各分野の体現者である3名の講師とともに、私たちが住むまちや会社との関わりを話し合いました。



第2回テンポロジ- 6/22 実践的セミナー

松本大地 (商い創造研究所所長)
 一商業から始まる復興・地域再生のシナリオ—
 「人ど街ど商いがリンクケージした
 ポートランドのカットイング・エッジ
 ~サステイナビリティが時代のキーワード~」

大量消費社会を見直す動きのなか、街づくりから暮らし、ビジネスの在り方で、サステイナビリティがキーワードとなつていきます。独自の商業・流通論で耳目を集める松本氏から、米オレゴン州・ポートランドをモデルに、自然環境、歴史や文化を尊重しながら、益済発展をあきらめない21世紀の都市のあり方を学びました。



第3回テンポロジ- 7/14 実践的セミナー

藤山勝済 (UMU代表)

一がんばれ日本商業—
 「ありがとうと未来を生む商業」

「ありがとうと未来をUMU (生む)」をコンセプトに、商業の最先端で活躍される藤山氏の講演。商業施設においても、一つの点が線になり、やがて面となつて街を形づくる過程を大切にしたいとする熱い語り口が、常にストリートに響きました。



10/20 第1回テンポロジ- 未来構想会議

谷川じゅんじ (JTQ代表)

「ソトからナカへ
 —空間をメディアにした
 メッセージの伝達」

谷川氏がめざす空間演出や、空間という万物不変の絶対価値の活かし方を実際の仕事を元にかが、スペースコンポーネンツという仕事の本質・真髄を垣間見ることができました。



第2回テンポロジ- 11/24 未来構想会議

赤池学 (ユニバーサルデザイン総合研究所所長)

「自律・持続型社会と未来デザイン」

非常に幅広く領域を専門的に究められた赤池氏からは、3.11後を生きる私たちに突き付けられた「自律・持続型社会」。商い・都市との関わりを、未来デザインという視点からいかに繋げたらよいかを講義いただきました。

大人行動遊楽講座第3回 10/27

重永忠 (生活の木代表)

「自然に、健康に、楽しく生きる」をモットーにされる氏から、そのワークライフバランス感覚と自然の恵みへのリスペクトを忘れない本當の意義を学びました。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

第1回テンポロジ- 5/26 実践的セミナー

栗原知己 (クオル代表)

「タウンマネジメントによる
 新たな地域活性化の方法」

社会が大きく転換を迫られる今日、旧来のまちづくりを見直し、地域全体の魅力を高めるタウンマネジメントという手法。マーケティングやデザインを積極的に取り入れた新しいまちづくりのあり方をタウンデザイナー・栗原氏に聞きました。



8/30 大人行動遊楽講座第1回

水野誠一 (IMA代表)

仕事もアソビも自分という物差して同じ距離感を持ちながら、奥行きのある生き方を実践する先達に学ぶ。少人数の濃密な大人向けの講座です。第1回は商業、政治、ITと多彩なジャンルを究められた水野氏から情報、エネルギー、楽しい生き方について。



11/29 大人行動遊楽講座 第4回

黒崎輝男 (流石創造集団代表)

「自分の興味の赴くままにやってきた」と話す黒崎氏。その社会とビジネス、アソビの境界線の楽しい歩き方を語り合いました。